

2025年度 三重県選手権水泳競技大会

全体会議資料

1 競技について

- 1) 本競技会は、2025年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り、種目別、競技別により実施する。
- 2) 競技は予選10レーン、決勝8レーンで行う。
- 3) タイムテーブル通りに行う。
- 4) 決勝は、予選の結果上位8名が出場できる。ただし棄権者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
- 5) 決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。
ただし、400m自由形・400m個人メドレーについては、同記録で8名を超えた場合は上位10名まで出場できる。この場合のレーンの配置は抽選で決定する。
また、補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。抽選の通告後5分以内に抽選ができない場合は、責任抽選を行う。補欠は2名とする。
- 6) 招集については、予選、決勝ともにスタジオを第1招集所とする。
決勝の招集所は、本部役員室を第2招集所とし、本部前より入場する。
予選の招集は競技開始10分前から行い、決勝の招集は競技開始20分前から行う。
決勝は、第1招集のみストレッチマットの使用を許可する。
- 7) 決勝の入場時に、選手紹介を行う。アピールする成績がある場合は、所定の用紙(本部席に準備)に記入のうえ、各種目決勝進出者決定後30分以内にリゾリユーションデスクへ提出する。
- 8) 50m種目のスタートは折り返し側(電光表示板側)から行う。
- 9) 予選・タイムレース決勝を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、リゾリユーションデスクに提出する。
提出締め切り時間は、両日ともに9時00分とする。
決勝を棄権することは出来ない。やむなく棄権をする場合は、その予選競技終了後1時間以内に棄権料3,000円を添えてリゾリユーションデスクに届け出ること。
タイムレース決勝・決勝を無断で棄権した場合、届け出用紙の提出が遅れた場合は罰金3,000円を徴収する。ただし、医師・看護師等の判断において出場できない場合はその限りではない。
- 10) 予選は組のみの紹介、決勝は入場をする際に選手紹介を行う。
- 11) レース終了後は、荷物を持ってアッププールへ移動するか、更衣のために50m側更衣室を利用する。
- 12) レース前の水浴びは、予選はバケツ利用とし、決勝はメインプールを利用する。ダイビングプールの使用は禁止する。
- 13) 申込者側のミスによるプログラムの訂正は認めない。
- 14) 機械・その他の理由でトラブルが発生しレースが成立しない場合は、その競技終了後に再レースを行う。
- 15) 審判長のロングホイッスル後は、如何なる応援も禁止する。

2 全体スケジュール

期日		7月5日(土)		7月6日(日)	
開場時間		8時20分頃		8時20分頃	
チーム受付		8:20	～ 8:40	8:20	～ 8:40
w-up	メインプール ①	8:30	～ 9:45	8:30	～ 9:45
	②	13:20	～ 13:45	13:20	～ 13:45
	公式スタート	9:20	～ 9:45	9:20	～ 9:45
アッププール		8:30	～ 17:10	8:30	～ 17:15
競技役員受付		8:30	～ 8:45	8:30	～ 8:45
主任会議		8:50	～ 9:10	8:50	～ 9:10
パート別会議		9:10	～ 9:30	9:10	～ 9:30
予選競技		10:15	～ 13:10	10:15	～ 13:12
決勝競技		14:00	～ 16:38	14:00	～ 15:58
終礼		競技終了後		閉会式終了後	
閉門時間(予定)		17:20		終礼後10分後	

*開会式 7月5日(土) 9:50～

*前年度表彰・壮行会 7月7日(日) 9:50～

*閉会式 7月7日(日) 全競技終了後

1)開会式について

選手は観覧席にて参加する。但し、前年度の男女最優秀選手と柳瀬杯獲得者・谷口杯獲得者は返還を行うため、選手控室2にて待機する。

2)閉会式について

選手は観覧席にて起立する。但し、優秀選手は、表彰を行うため、発表後選手控室2へ集合すること。

3 表彰について

- 1) 決勝競技で各種目1位～3位は、表彰を行う。表彰ではメダルを授与する。
- 2) 1位から8位までの賞状については、終礼後各団体の派遣競技役員に配布する。
ふるさと登録の選手は各自退館前に指令室まで受け取りに来ること。
- 3) 新記録樹立者(大会記録は除く)には、新記録証を授与する。
- 4) 柳瀬杯・谷口杯・最優秀選手賞は以下のように授与する。
『柳瀬杯』 100m自由形男女各優勝者
『谷口杯』 400m個人メドレー優勝者 男女より1名
『最優秀選手賞』 全競技より男女各1名
※谷口杯・最優秀選手の選考は、(公財)日本水泳連盟の資格級(男女とも19歳以上のクラス)にて決定する。

4 プールの使用について

1) メインプール

- ・水温は27.5度に設定する。
- ・ダッシュレーンについては、通告及び電光表示板において周知する。
- ・練習・公式スタート練習は全体スケジュールを確認すること。
- ・公式スタート練習の際は、ダッシュレーンにバックストロークレッジを設置する。
- ・フィン・パドル・コード類の使用は禁止する。

2) アッププール

- ・水温は27.5度に設定する。
- ・全レーン、飛び込みを禁止する。
- ・パドル・コード類の使用は禁止する。
- ・決勝競技中のアップは決勝進出者及び補欠者のみとする。

3) 更衣室

- ・更衣時に使用し、控え場所としての使用を禁止する。荷物は各自で管理すること。
- ・ロッカー・ドライヤー等の使用を禁止する。
- ・競技中は荷物を置いたままにせず、持ち歩くこと。プールサイドの荷物置場を利用すること

5 施設利用規則について

1) 観覧席での飲食を許可する。更衣室及びストレッチスペースでの食事は禁止する。

トレーナー活動については、観客席3Fストレッチスペースのダイビングプール側から詰めて使用すること。コーチボックスは設けない。また、荷物置場付近でのコーチングは禁止する。

観覧席の記録席での記録は所属選手とし、記録後は速やかに移動すること。コーチングは禁止する。

2) 控え場所は、2階観覧席のみとし、各所属団体の控え場所を確認すること。

3) 危険防止の観点から、観覧席最前列の使用を禁止する。観覧席通路での見学や応援、撮影は禁止とする。

4) ゴミについては、チーム単位で清掃し持ち帰る。

5) 駐車場のマナーを守り、普通車は第1.3.4駐車場、大型バス、マイクロバスは第2駐車場を利用する。プールの正面玄関前の路上での乗り降り・駐停車を禁止する。

6) 2階観覧席及び観覧席裏通路は、ケガ防止等のため必ず履物を履いて通行する。

1階更衣室・プールサイドは履物を脱いで通行する。また、履物は各自で用意した靴袋に入れること。

7) 選手・監督・コーチは1階土足禁止エリア（更衣室・サブエントランス・通路）及びプールサイドは素足で通行すること。また、履物は各自で用意した靴袋に入れること。ただし、競技役員の白靴は除く。

8) 1階と2階の往来は、導線に関する資料を必ず確認すること。

9) 館内のコンセントの使用は禁止とする。

6 注意事項、その他

1) 盗難防止のための貴重品の保管については各選手の責任において管理する。

2) 速報板は設置しないため、東洋電子HPで確認する。 <https://tdsystem.co.jp>

3) カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影について

- ・撮影許可証を発行する。撮影許可証は左肩もしくは撮影機材に貼って撮影を行うこと。
- ・撮影場所は、2階各チームの控え場所及び撮影場所に限る。
- ・撮影場所での撮影は、所属選手（保護者はお子様のみ）とし、撮影後は速やかに移動すること。
- ・本連盟の許可なく、撮影した画像・動画をYouTube等のSNSへ無断転載することをかたく禁止する。

4) 落し物は、大会期間中につきまして指令室前忘物置場にて管理いたします。

大会終了後は、三重県水泳連盟事務局にて保管いたしますが、1週間とします。

5) 開場について

- ・競技役員の指示に従い入場すること。その際、監督・コーチは、適切な距離を保ち、安全に入場ができるよう選手に指導を行うこと。チーム引率者は成人とする。

6) 特別賛助会員・保護者（付き添いの子供を含む）の入場について

- ・館内では入場時から常に特別賛助会員もしくは所属チームの名札を首から下げること。
- ・特別賛助会員・保護者の入場は競技開始時間30分前からとする。
- ・保護者の館内での食事は原則認めない。

7) 2階の出入り口は1か所とし、扉は換気のため、開けたままにする。それ以外の扉の出入りを禁止する。

